

参議院議員選挙結果について

「決められない政治」の元凶であった衆参両院の「ねじれ」状態がようやく解消され、長期に安定した政治運営への道筋がついたことを歓迎したい。今回の結果は、景気回復や政治の安定への有権者の期待を強く反映したものと受け止めている。あと3年は一つの政権で改革に取り組んでももらいたい。この期待感を、成長戦略の実行を通じて実感できるものへとつなげていくことが、これからの安倍政権の使命となる。地域経済や中小企業の実情を踏まえ、民需を喚起する地域の成長戦略にまで落とし込むことができるよう、実行力を伴う政権運営を強く望みたい。

京都選挙区においては、共産党が議席を獲得することとなったが、自民・公明以外の支持層の票が候補者の乱立により分散された結果と受けとめている。選出されたお二人には、中小企業の活力を引き出すためにも、京都において生産の活性化、雇用の拡大、賃金引き上げなどの実体経済の回復を実感できるよう、精力的に取り組んでももらいたい。

経済政策をはじめとして、参院選後には、財政再建や社会保障、安全保障、エネルギー問題、憲法改正、消費税増税など、解決すべき課題が山積している状況に変わりはない。「ねじれ」解消を機に、規制制度・改革をはじめ効果的な政策を迅速に打ち出し、実行に舵を切る安倍首相の強力なリーダーシップを期待したい。

以 上

平成25年 7月22日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄